



環境先進国ドイツが認めた壁紙ウッドチップクロスをお勧めいたします。

## 爽やかな壁紙・・・室内を"リニューアル"しよう!

### ドイツの壁紙をお薦める理由は、

価格:材料・内装施工費共(税別)

# 1800 円/m<sup>2</sup>

- ドイツの約80%のシェアを占める紙製壁紙です。
- ドイツの新聞古紙を活用した100%再生紙です。
- ドイツ5大誌の印刷は大豆インクが使用され、再生時に漂白処理はしません。この壁紙は、凹凸を表現するのに、ドイツ国内の間伐材(針葉樹林)を粉碎したウッドチップと呼ばれるものを紙に漉き込んでいます。
- 壁紙自体は20余年の使用期間で、漆喰塗料を何回も塗ることが可能です。(7~8回可能です。)
- 漆喰塗料としてはドイツ・リボス社の漆喰塗料デュブロンがおすすめです。日本の壁紙は、剥がしては張り替えるリフォーム方法。この費用よりも、塗装による塗替え費用はかなりエコノミー。
- そして、20年余年後、最終処分する時には、家庭用のゴミとして問題なく取り扱えます。紙と木で作られたリサイクルペーパーは、土に還せるリサイクル性の高い壁紙といえるからです。

環境先進国ドイツが選んだウッドチップ・クロス



日本の塩化ビニールクロスを張替えましょう。わたしたちが、ドイツの壁紙「ウッドチップ・クロス」をお勧めする理由は・・・



- 国内の90%以上がこの塩化ビニールクロスです。しかし、凸凹を出す可塑剤(全体の20~60%の成分)・発泡剤・防カビ剤等化学物質が非常に多く入っています。特に「可塑剤」には「フタル酸エステル」という物質を含み、発がん性やホルモン異常が指摘されています。
- 奈良県衛生研究所の調査では、新築後6年たった住宅の中からも大量に検出され問題視されました。
- リフォームで張替えの場合には、塩ビ・クロスは、一般のゴミでは出せません。燃焼時に大量に発生する「ダイオキシン」の問題から産業廃棄物扱となります。非常に高温で焼却処分する必要があり、リサイクルの可能性が最も低い、大量消費時代が生んだ代表的な高分子工業製品といえるからです。

## 漆喰調のドイツの壁紙・・・インテリアを"リニューアル"しよう!



ECOBAU  
STYLEエコハウススタイル



ドイツが認めた「壁紙」ウッドチップ・クロスのお問合せは・・・

URL <http://www.reform-apple.com/>  
info@reform-apple.com

その他、アップルでお勧めしている  
エコロジー×エコノミーで健康な  
自然素材を使うリモデルのお問合せも・・・